資料４

第１７回
群馬県域移動性（モビリティ）・安全性向上検討委員会
【安全性向上】

平成２９年７月２６日

国土交通省 関東地方整備局 高崎河川国道事務所
群馬県 県土整備部

目　　次

１. 事故ゼロプランの経緯　　・・・・・・・・・・・・・・２
２. 事故ゼロプラン（２巡目）の開始　・・・・・・・・・５
３. 群馬県の事故状況　・・　・・　・・・・・・・・・・・８
４. 事故ゼロプラン１巡目の効果確認・・・・・・・・・１０
５. 次回委員会について　　・・・・・・・・・・・・２３

1．事故ゼロプランの経緯

■本委員会の経緯

【主な議題】

第1回委員会（平成17年11月）	◆安全性向上区間選定の考え方整理
第2回委員会（平成18年 3月）	◆安全性向上を図るべき区間案の選定 ◆パブリックコメント実施計画
第3回委員会（平成18年 6月）	◆パブリックコメントの結果報告 ◆安全性向上を図るべき区間決定（交通安全みえる化プラン）
第4回委員会（平成19年10月）	◆これまでの取り組みの進捗状況 ◆新データでの新たな安全性向上区間の選定
第5回委員会（平成19年12月）	◆パブリックコメント実施計画 ◆新たに安全性向上を図るべき区間決定（新・交通安全みえる化プラン）
第6回委員会（平成20年 9月）	◆パブリックコメントの結果報告 ◆ H20事故危険箇所選定

『群馬県事故ゼロプラン　１巡目』

第7回委員会（平成22年10月）	◆「事故危険区間」の選定方針
第8回委員会（平成22年12月）	◆県民アンケートの結果報告 ◆「主な事故危険区間」の確定（83区間）
事故ゼロプラン　主な事故危険区間公表（平成22年12月）	
	※第９～１２回：「移動性向上」だけの議題で開催
第13回委員会（平成26年9月）	◆事故ゼロプランの進捗状況 ◆事故危険区間の追加区間（計68箇所）
第14回委員会（平成27年10月）	◆事故ゼロプランの進捗状況 ◆事故ゼロプラン（1巡目）のまとめ

『群馬県事故ゼロプラン　２巡目』

第15回委員会（平成28年8月）	◆事故ゼロプラン（2巡目）のすすめ方 ◆事故データを用いた抽出方法、民意の反映方法
第16回委員会（平成29年1月）	◆事故ゼロプラン（2巡目）の事故危険区間の抽出結果 ◆1巡目対策箇所の整備効果
第17回委員会（平成29年7月）	◆事故ゼロプラン（2巡目）の公表結果 ◆1巡目対策箇所の整備効果

社会資本整備重点計画
（事故危険箇所の指定と対策）

平成15～19年度
第１次社会資本整備重点計画
（群馬県：174箇所指定 H15.7）

平成20～24年度
第２次社会資本整備重点計画
（群馬県：112箇所指定 H21.3）

平成24～28年度
第３次社会資本整備重点計画
（群馬県：109箇所指定 H25.7）

平成27～32年度
第４次社会資本整備重点計画
（群馬県：109箇所指定 H29.1）

群馬県事故ゼロプラン

群馬県事故ゼロプランは、過去の事故データや道路利用者の声を基に、交通安全対策が必要な区間を『事故危険区間』として選定し、優先的に対策を行っていく取り組みです。
この取り組みは平成22年に始まりました。

事故ゼロプラン（１巡目）

平成22年に主な事故危険区間83区間を公表

平成28年までに79区間の対策を完了（4区間事業中）

事故ゼロプラン（２巡目）

平成29年に事故危険区間194区間公表

平成32年度までに設計～対策工整備を行う

1．事故ゼロプランの経緯

事故ゼロプラン（2巡目）の委員会審議経過

第15回委員会（H28年8月）

事故危険区間　抽出“方法”確認　事故データ指標、地域の声（職業ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰｱﾝｹｰﾄ）による抽出方法

事故データ分析、地域の声（職業ドライバーアンケート）の実施

第16回委員会（H29年1月）

事故危険区間　抽出“結果”確認　事故データ指標、地域の声（職業ドライバーアンケート）による抽出

事故危険区間公表（H29年3月）　194区間

本日の委員会の確認・審議事項

◆事故ゼロプラン（2巡目）事故危険区間の公表結果報告
◆事故ゼロプラン（1巡目）の整備後4年経過区間の効果確認

２．事故ゼロプラン（２巡目）の開始

■事故ゼロプラン２巡目の公表　平成２９年３月３０日

国土交通省 関東地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Kanto Regional Development Bureau

心にググっと 群馬県 Gunma Prefecture

平成２９年３月３０日(木)
国土交通省関東地方整備局
高崎河川国道事務所
群馬県県土整備部

記 者 発 表 資 料

群馬県内において優先的に交通事故対策を行う事故危険区間を決定しました
～群馬県事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）を推進～

高崎河川国道事務所と群馬県では、県内の交通事故件数削減を目指し、平成２２年度から「事故ゼロプラン」（事故危険区間重点解消作戦）に取り組んでいます。

「事故ゼロプラン」は、事故データや道路利用者の声などを基に、交通安全対策が必要な箇所を「事故危険区間」として選定し、優先的に対策を進めていくものです。

このたび、「群馬県域移動性(ﾓﾋﾞﾘﾃｨ)・安全性向上検討委員会」の意見・助言をいただきながら、最新の交通事故データと道路利用者からの声を基に平成３２年度までに交通安全対策を行う１９４区間を決定しましたので、お知らせします。

記者発表クラブ
竹芝記者クラブ　神奈川建設記者会　刀水クラブ・テレビ記者会 高崎記者クラブ
問合わせ先
国土交通省　関東地方整備局　高崎河川国道事務所 住所：群馬県高崎市栄町6-41　電話：027-345-6000（代） 副　所　長　永江 浩一郎（ながえ　こういちろう）　内線：２０４ 事業対策官　今　春彦　（こん　はるひこ）　内線：２０８ 群馬県　県土整備部　道路管理課 住所：群馬県前橋市大手町一丁目1-1 電話：027-223-1111（代） 次　長　諸田　貞一　（もろだ　ていいち）　内線：３５９２ 補　佐　益満　義博　（ますみつ　よしひろ）　内線：３６０１ 高崎河川国道事務所ホームページ　高崎河川国道　検索

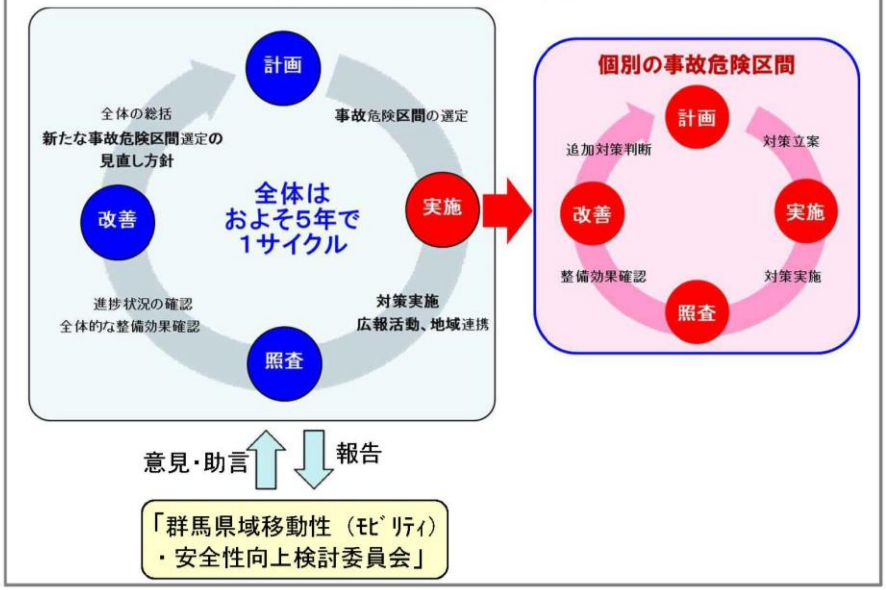
事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）とは

・国土交通省では、限られた予算を効率的・効果的に執行し、成果を上げていくことを目的として、「事故ゼロプラン（事故危険区間解消作戦）」として展開しています。
・「事故ゼロプラン」では、「選択と集中」、「市民参加・市民との協働」をキーワードとして、事故データや地方公共団体・地域住民からの指摘等に基づき交通事故の危険性が高い区間（事故危険区間）を選定し、事故要因に即した対策を重点的・集中的に講じることにより効率的・効果的な交通事故対策を推進すると伴に、完了後はその効果を計測・評価しマネジメントサイクルにより逐次改善を図ることとしています。

群馬県における事故ゼロプランの取り組み

・高崎河川国道事務所と群馬県県土整備部では、群馬県内の交通事故削減を目的として、平成22年度から「群馬県事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）」の取り組みを開始しました。
・平成22年度に事故データ及び道路利用者等の声から、県内の交通事故等の課題を有する区間を選定し、そのなかから課題が大きく、かつ高い効果が期待される等、優先的に整備を進める83区間を決定しました。
・平成27年度までに83区間の対策が概ね完了したことから、最新の事故データと道路利用者の声を基に平成32年度までに対策を行う区間を 新たに選定することとし、平成29年1月31日（火）に開催された「群馬県域移動性（ﾓﾋﾞﾘﾃｨ）・安全性向上検討委員会（委員長：森田前橋工科大学教授）」の審議を経て、194 区間 を決定しました。

【事故ゼロプランの進め方】



■事故ゼロプラン２巡目区間

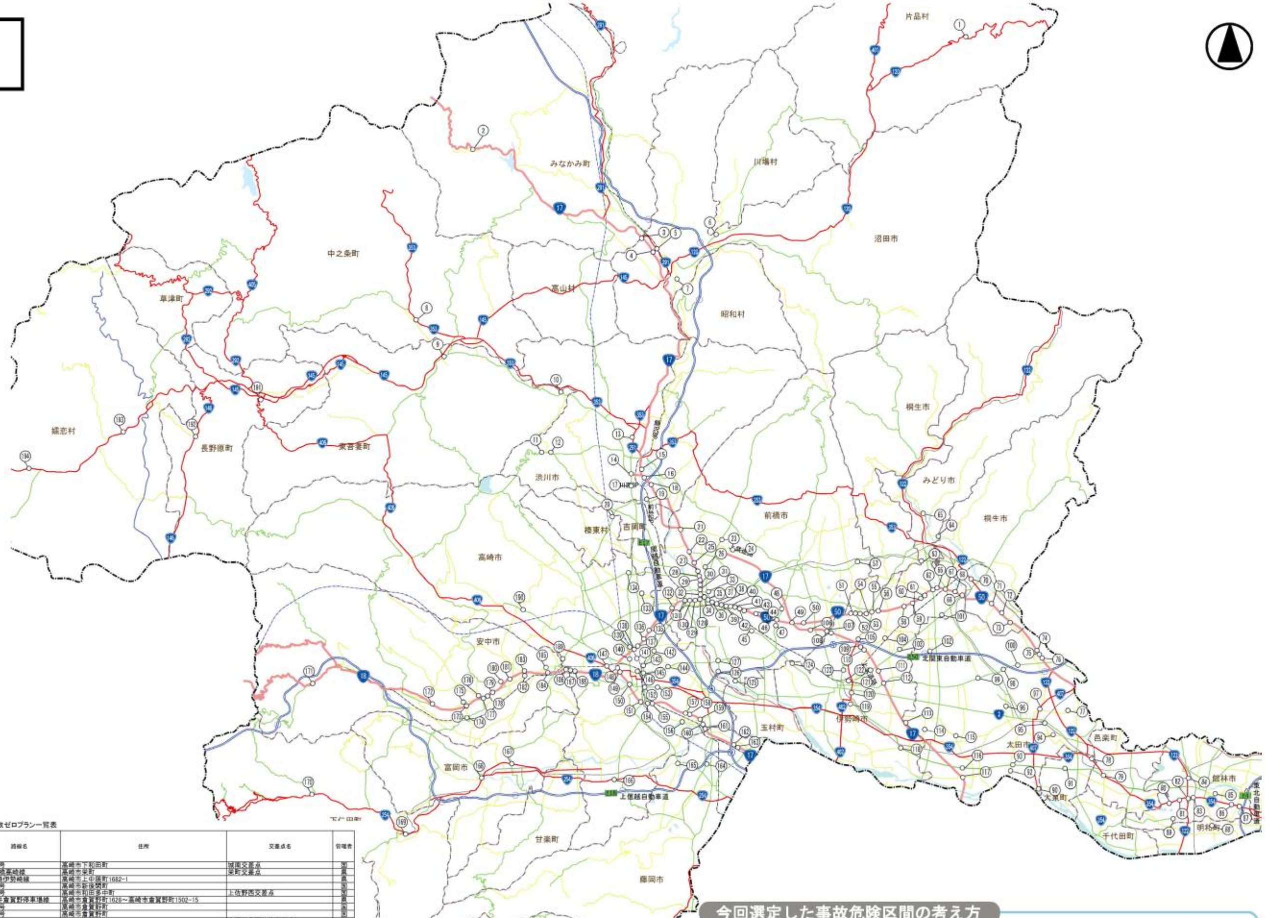
事故危険区間位置図

群馬県　事故ゼロプラン一覧表

図面管理NO	路線名	住所	交差点名	管理者
1	国道120号	利根郡片品村東小川4658付近		県
2	国道17号	みなかみ町政所～永井		国
3	国道17号	沼田市原田町～みなかみ町政所		国
4	国道17号	沼田市原田町		国
5	国道291号	沼田市横田町40-4～沼田市薄根町3383-3		県
6	(主)平川横塚線	沼田市横塚町308-5～沼田市横塚町468-3		県
7	(一)戸鹿野下之町線	沼田市栄町531-2～沼田市栄町495-1		県
8	国道353号	吾妻郡中之条町折田2198-1～吾妻郡中之条町折田1152-1		県
9	(主)高崎東吾妻線	吾妻郡東吾妻町原町598～吾妻郡東吾妻町原町581		県
10	(主)渋川東吾妻線	吾妻郡東吾妻町岡崎103-5～吾妻郡東吾妻町箱島795		県
11	(主)渋川松井田線	渋川市伊香保町伊香保136-9～渋川市伊香保町伊香保389		県
12	(主)渋川松井田線	渋川市伊香保町伊香保	伊香保交差点	県
13	国道291号	渋川市金井783-4～渋川市金井400	金井国町交差点～旧渋川合同庁舎前交差点	県
14	国道17号	渋川市石原909-4	石原交差点	国
15	国道17号	渋川市中村		国
16	国道17号	渋川市中村		国
17	(主)高崎渋川線	渋川市行幸田86-1～渋川市行幸田199-13		県
18	国道17号	渋川市半田	半田北交差点	国
19	(主)高崎安中渋川線	渋川市八木原(八木原駅入り口の直角カーブ)		県
20	(主)高崎安中渋川線	北群馬郡榛東村長岡500		県
21	国道17号	前橋市田口町		国
22	国道17号	前橋市荒牧町	荒牧町交差点	国
23	(主)前橋赤城線	前橋市富士見町時沢1708-1～前橋市富士見町時沢1675-3		県
24	(一)四ツ塚原之郷前橋線	前橋市鳥取町415		県
25	国道17号	前橋市下小出町二～三丁目		国
26	(一)津久田停車場前橋線	前橋市北代田町482～前橋市若宮町4丁目17-1		県
27	国道17号	前橋市下小出町一丁目	群大病院東交差点	国
28	国道17号	前橋市国領町二丁目		国
29	国道17号	前橋市住吉町1丁目		国
30	国道17号	前橋市千代田町三丁目	千代田町三丁目交差点	国
31	国道17号	前橋市千代田町一丁目	千代田町一丁目交差点	国
32	国道17号	前橋市本町一丁目	本町一丁目交差点	国
33	(主)前橋大間々桐生線	前橋市城東町2丁目4-16～前橋市城東町2丁目9-11		県
34	国道50号	前橋市本町二丁目	本町二丁目交差点	国
35	国道50号	前橋市本町二丁目		国
36	国道50号	前橋市本町二丁目本町	二丁目五差路交差点	国
37	国道50号	前橋市本町三丁目		国
38	国道50号	前橋市本町3丁目		国
39	国道50号	前橋市本町三丁目	本町三丁目交差点	国
40	国道50号	前橋市三河町二丁目	三河町二丁目交差点	国
41	国道50号	前橋市朝日町四丁目		国
42	国道50号	前橋市野中町	東片貝町東交差点	国
43	国道50号	前橋市野中町		国
44	国道50号	前橋市上長磯町		国
45	(主)前橋館林線	前橋市下大島町501-7		県
46	国道50号	前橋市小島田町	小島田町交差点	国
47	(主)藤岡大胡線	前橋市笂井町126-2		県
48	(主)藤岡大胡線	前橋市富田町698-6		県
49	国道17号	前橋市今井町		国
50	国道50号	前橋市二之宮町～二之宮町		国
51	国道50号	伊勢崎市赤堀今井町一丁目		国
52	国道50号	伊勢崎市赤堀今井町一丁目		国
53	国道50号	伊勢崎市赤堀今井町一丁目		国
54	国道50号	伊勢崎市市場町一丁目		国
55	国道50号	伊勢崎市西久保町一丁目	西久保町交差点	国
56	国道50号	伊勢崎市西久保町二丁目		国
57	(主)前橋大間々桐生線	前橋市粕川町前皆戸35		県
58	国道50号	伊勢崎市間野谷町		国
59	国道50号	伊勢崎市間野谷町		国
60	国道50号	みどり市笠懸町鹿		国
61	国道50号	みどり市笠懸町鹿		国
62	国道50号	みどり市笠懸町鹿	鹿交差点	国
63	(主)前橋大間々桐生線	みどり市大間々町大間々122～みどり市大間々町大間々34		県
64	(一)駒形大間々線	みどり市大間々町高津戸705-3～桐生市川内町4丁目413-2		県
65	(一)小平塩原線	みどり市大間々町塩原5-1		県
66	国道50号	みどり市笠懸町阿左美～阿左美		国
67	国道50号	みどり市笠懸町	阿左美岩宿交差点	国
68	国道50号	みどり市笠懸町阿佐美	阿佐美交差点	国
69	国道50号	みどり市笠懸町阿佐美		国
70	国道122号	桐生市相生町1丁目200-1～桐生市相生町1丁目253-1		県
71	国道50号	桐生市広沢町四丁目	広沢小学校交差点	国
72	国道50号	桐生市広沢町五丁目	広沢町五丁目交差点	国
73	(一)太田桐生線	桐生市広沢町6丁目515-1～桐生市広沢町6丁目170-1		県
74	国道50号	太田市丸山町		国
75	国道50号	太田市丸山町	太田流通センター入口	国
76	国道50号	太田市清原町	七日市交差点	国
77	(一)佐野太田線	太田市台之郷町207～太田市台之郷町279-6		県
78	国道354号	邑楽郡大泉町上小泉488	上小泉交差点	県
79	国道354号	邑楽郡邑楽町篠塚3521		県
80	国道354号	館林市苗木町2516-5		県
81	国道354号	館林市富士原町1057-392～館林市小桑原町949-1		県
82	国道354号	館林市小桑原町949-1～館林市小桑原町901-8		県
83	国道354号	館林市小桑原町863	新宿二丁目交差点	県
84	国道122号	館林市北成島町1838～館林市青柳町43-4		県
85	(一)板倉篠谷館林線	館林市松原2丁目21-1		県
86	国道354号	館林市赤生田町1995-1		県
87	国道354号	館林市羽附町581-2～館林市赤生田町300		県
88	(一)江口館林線	邑楽郡明和町南大島814	南大島交差点	県
89	(主)長谷館林線	館林市下三林町765	下三林町交差点	県
90	国道407号	太田市古戸町289-2	古戸交差点～刀水橋北詰交差点	県
91	(一)綿貫篠塚線	邑楽郡大泉町坂田5丁目1-2		県
92	(一)綿貫篠塚線	太田市牛沢町1110-1	牛沢団地入口交差点	県
93	(一)綿貫篠塚線	太田市牛沢町152-5～太田市富沢町121-7		県
94	(一)鳥山竜舞線	太田市内ケ島町880-1～太田市内ケ島町821-2		県
95	(一)太田大泉線	太田市飯塚町281-11～太田市飯塚町776-4		県
96	(一)鳥山竜舞線	太田市飯田町74		県
97	国道407号	太田市新野町18-13～太田市新野町35-6		県
98	(主)足利伊勢崎線	太田市強戸町600～太田市成塚町185		県
99	(主)足利伊勢崎線	太田市新田小金井町1643-1	新田小金井町北交差点	県
100	(主)足利伊勢崎線	太田市上強戸町1477-3～太田市緑町688		県
101	(主)桐生伊勢崎線	みどり市笠懸町久宮46-5～みどり市笠懸町阿左美591		県
102	(一)大原境三ツ木線	太田市大原町2211-28	太田藪塚IC入口交差点	県
103	(主)桐生伊勢崎線	伊勢崎市田部井町2丁目417-3～伊勢崎市田部井町2丁目440-7		県
104	(一)三夜沢国定停車場線	伊勢崎市国定町2丁目1852-3	国定町二丁目南交差点	県
105	(主)伊勢崎大間々線	伊勢崎市三和町1904	三和町交差点	県
106	国道17号	前橋市二之宮町		国
107	国道17号	前橋市飯土井町	飯土井交差点	国
108	国道17号	伊勢崎市波志江町	スマートインター入口交差点	国
109	国道17号	伊勢崎市三和町	三和交差点	国
110	国道17号	伊勢崎市三和町		国
111	国道17号	伊勢崎市八寸町	東小保方南交差点	国
112	国道17号	伊勢崎市三室町	流通団地前交差点	国
113	国道17号	伊勢崎市境上矢島		国
114	(一)大原境三ツ木線	太田市新田下田中町707～太田市新田下田中町45-3		県
115	(一)新田上江田尾島線	太田市新田赤堀町501-14～太田市新田木崎町1441-12		県
116	(一)綿貫篠塚線	太田市安養寺町37-8		県
117	国道17号	太田市阿久津町	阿久津交差点	国
118	(主)伊勢崎深谷線	伊勢崎市境萩原1807	境萩原交差点	県
119	国道462号	伊勢崎市ひろせ町4098-4		県
120	国道462号	伊勢崎市東本町96-8		県
121	(主)桐生伊勢崎線	伊勢崎市平和町8-19～伊勢崎市宮前町1579-1		県
122	(主)桐生伊勢崎線	伊勢崎市八寸町4935-2		県
123	(主)伊勢崎大間々線	伊勢崎市堀口町46-5～伊勢崎市寿町159-2		県
124	(主)前橋館林線	伊勢崎市宮子町3242		県
125	(主)前橋玉村線	前橋市下阿内町220-2		県
126	(主)前橋長瀞線	前橋市横手町216	横手大橋北交差点	県
127	(主)前橋長瀞線	前橋市公田町675-5	公田町東交差点	県
128	国道17号	前橋市本町一丁目	本町一丁目南交差点	国
129	国道17号	前橋市本町一丁目	紅雲町二丁目交差点	国
130	国道17号	前橋市大手町一丁目		国
131	国道17号	前橋市石倉町二丁目		国
132	国道17号	前橋市総社町一丁目		国
133	(主)高崎渋川線	高崎市引間町1112～高崎市棟高町1400		県
134	(主)高崎渋川線	高崎市金古町264-1～高崎市金古町1933-3		県
135	国道17号	高崎市小八木町	小八木町交差点	国
136	国道17号	高崎市浜尻町		国
137	国道17号	高崎市みどり町四丁目		国
138	国道17号	高崎市みどり町四丁目		国
139	(主)高崎渋川線	高崎市緑町1丁目6-1～高崎市緑町1丁目11-7		県
140	(主)高崎渋川線	高崎市飯塚町210-3	飯塚町南交差点	県
141	(主)高崎伊勢崎線	高崎市飯塚町(踏切と五差路)		県
142	(主)前橋高崎線	高崎市井野町1255-2～高崎市井野町1188-3		県
143	(主)前橋高崎線	高崎市飯玉町47-1～高崎市飯塚町1809		県
144	(主)高崎駒形線	高崎市上大類町17-3～高崎市上大類町85		県
145	(主)高崎駒形線	高崎市矢中町1915-7～高崎市矢中町1954-2		県
146	(主)高崎駒形線	高崎市末広町(末広町五差路)		県
147	国道406号	高崎市北久保町19-14～高崎市北久保町10-20		県
148	国道17号	高崎市並榎町	仮上並榎町ON.OFF分合流部交差点	国
149	国道17号	群馬県高崎市並榎町		国
150	国道17号	高崎市高松町	和田橋交差点	国

群馬県　事故ゼロプラン一覧表

図面管理NO	路線名	住所	交差点名	管理者
151	国道17号	高崎市下和田町	城南交差点	国
152	(主)前橋高崎線	高崎市栄町	栄町交差点	県
153	(主)高崎伊勢崎線	高崎市上中居町1682-1		県
154	国道17号	高崎市新後閑町		国
155	国道17号	高崎市和田多中町	上佐野西交差点	国
156	(一)金井倉賀野停車場線	高崎市倉賀野町1628～高崎市倉賀野町1502-15		県
157	国道17号	高崎市倉賀野町		国
158	国道17号	高崎市倉賀野町		国
159	国道17号	高崎市倉賀野町	金属工業団地前交差点	国
160	国道17号	高崎市倉賀野町		国
161	国道17号	高崎市倉賀野町		国
162	国道17号	藤岡市岡之郷～立石		国
163	国道17号	高崎市新町		国
164	(主)前橋長瀞線	藤岡市上栗須223-2	上栗須交差点	県
165	(主)寺尾藤岡線	藤岡市上落合672	上落合交差点	県
166	(国)254号	高崎市吉井町吉井52		県
167	(国)254号	富岡市富岡	小沢交差点	県
168	(国)254号	富岡市一ノ宮165-7	一ノ宮駅前交差点	県
169	(国)254号	下仁田町下仁田(右神交差点の踏切付近)		県
170	(主)下仁田軽井沢線	甘楽郡下仁田町南野牧6062-1～甘楽郡下仁田町西野牧5796-2		県
171	国道18号	安中市松井田町五料		国
172	国道18号	安中市松井田2047		国
173	国道18号	安中市郷原	郷原入口交差点	国
174	(一)磯部停車場線	安中市磯部一丁目(点滅信号交差点)		県
175	(一)長久保郷原線	安中市原市1654		県
176	(一)一本木平小井戸安中線	安中市原市2丁目6-2		県
177	国道18号	安中市安中三丁目		国
178	国道18号	安中市安中四丁目		国
179	国道18号	安中市原市		国
180	(主)下仁田安中倉渕線	安中市高別当368-1		県
181	国道18号	安中市安中	安中市役所入口交差点	国
182	(一)一本木平小井戸安中線	安中市安中4丁目5-14～安中市安中5丁目12-36		県
183	国道18号	安中市安中四丁目		国
184	国道18号	安中市中宿	中宿東交差点	国
185	(一)吉井安中線	安中市板鼻1丁目1-11	鷹之巣橋東交差点	県
186	国道18号	安中市板鼻		国
187	国道18号	安中市板鼻		国
188	国道18号	高崎市八幡町	八幡大門交差点	国
189	(主)前橋安中富岡線	高崎市八幡町1059～高崎市若田町219		県
190	(主)あら町下室田線	高崎市下室田町1861-1～高崎市神戸町60-4		県
191	(国)145号	長野原町横壁(ゆずり葉線の合流)		県
192	(国)146号	吾妻郡長野原町応桑750-1	応桑交差点	県
193	(国)144号	嬬恋村大前	大前交差点	県
194	(国)144号	吾妻郡嬬恋村田代1017-164付近		県
			小計	194
			直轄国道分	93
			群馬県管理分	101



今回選定した事故危険区間の考え方

①事故データ：平成23年～平成26年における事故データから下記に該当する区間
- ○死傷事故率：100件/億台km以上　○死傷事故件数：上位区間
- ○追突事故件数：上位区間　○死者数：1人/4年以上
- ○歩行者・自転車事故件数：上位区間　○高齢者事故件数：上位区間
- ○車線逸脱事故件数：上位区間

②アンケート：群馬県内の職業ドライバー（群馬県トラック協会、バス協会、タクシー協会）へのアンケートにおいて複数意見のあった区間

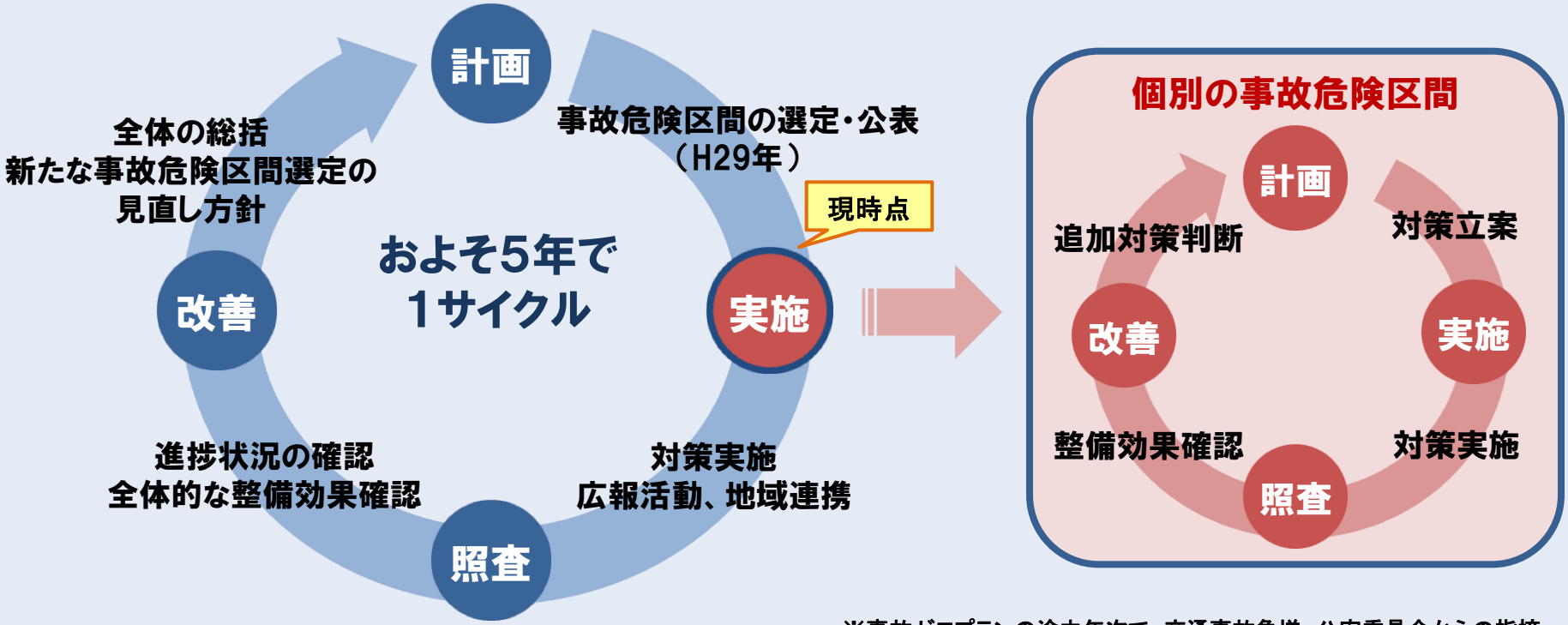
③「第４次社会資本整備重点計画」における「事故危険箇所」
- ○死傷事故率：100件/億台km以上、重大事故率：10件/億台km以上、死傷事故率：1件/億台km以上の全ての条件を満たす箇所
- ○ETC2.0を活用した急挙動箇所
- ○H27事故多発地点

※既に事故対策がなされている等、当面、継続して経過措置を行う区間は選定から除く

事故ゼロプラン(2巡目)

今年度より、平成32年度までの約5年間で
以下のPDCAサイクルに則り、設計～対策を実施予定です。

【群馬県事故ゼロプランのすすめ方】



※事故ゼロプランの途中年次で、交通事故急増、公安委員会からの指摘
地域の要望などから、区間追加を検討する場合もあります。

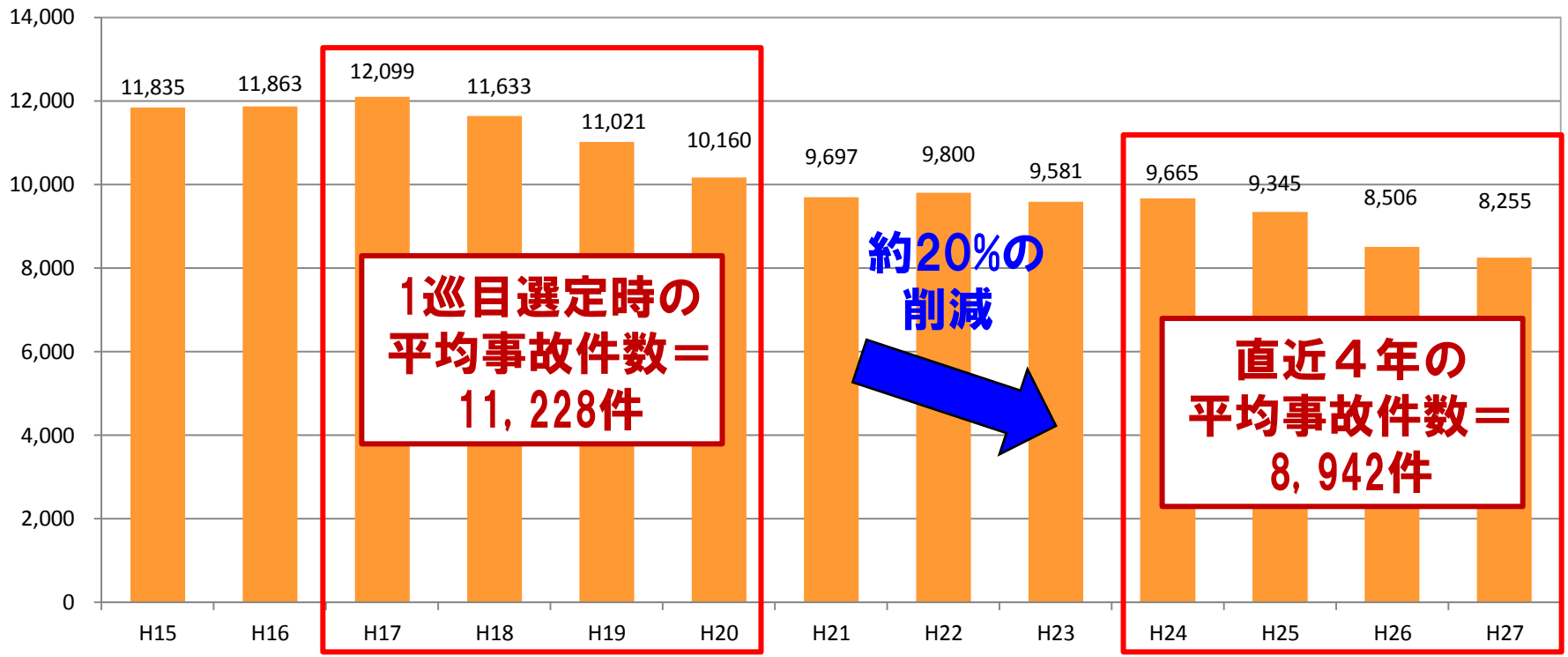
３．群馬県の事故状況

■群馬県の交通事故件数の推移

○群馬県の一般幹線道路の死傷事故件数（イタルダデータ）の経年変化を整理しました。

○群馬県内全体の死傷事故件数は過去10年間で減少傾向にあり、１巡目選定時（H17～H20）に比べて直近4年（H24～H27）では**約2割の低減**が図られています。

【死傷事故件数の変化（群馬県内全体）】



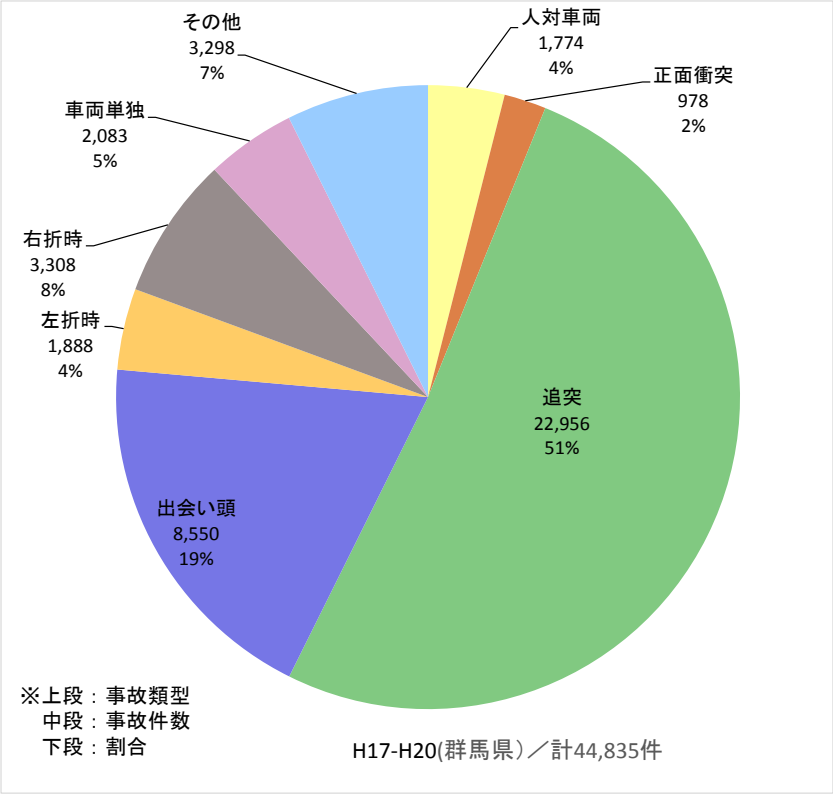
（出典）イタルダ交通事故データ
一般幹線道路（国道・県道など）の死傷事故件数

３．群馬県の事故状況

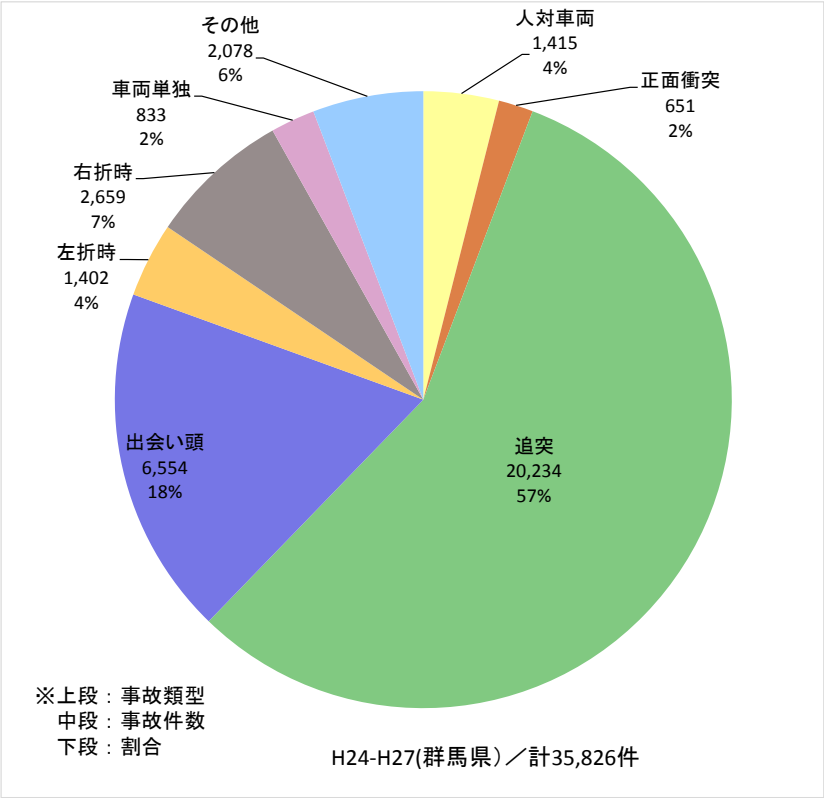
〇群馬県の一般幹線道路について、事故類型の推移を整理しました。
〇事故類型については経年変化がほとんどなく、「追突事故」、「出会い頭事故」が突出しています。

【事故類型の内訳集計結果（群馬県内全体）】

１巡目選定時（H17～20年）



直近4年（H24～27年）

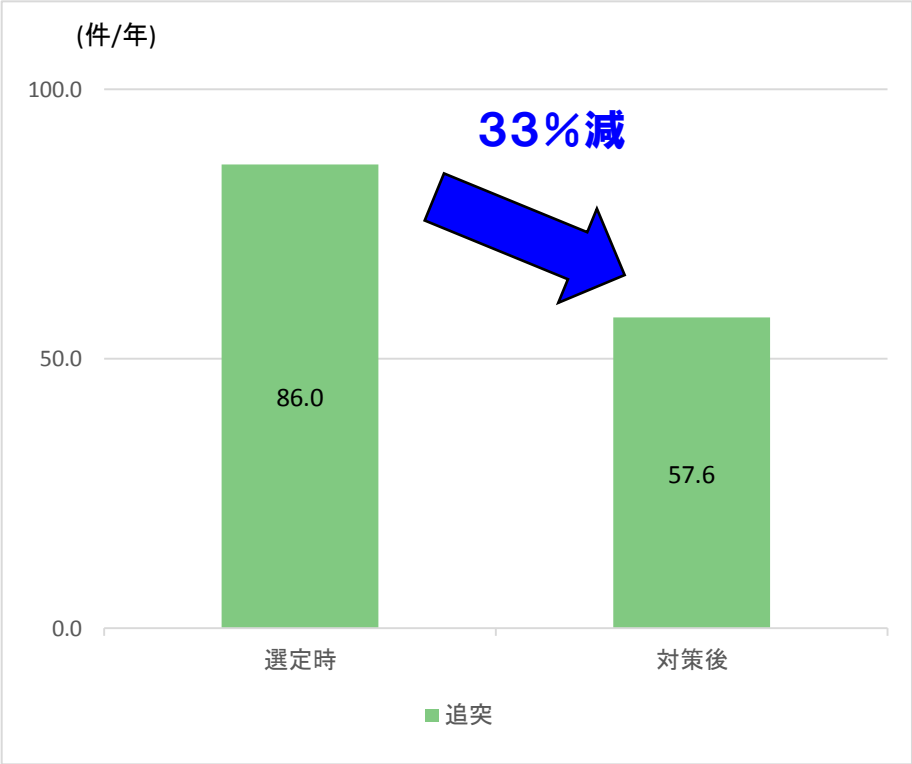


（出典）イタルダ交通事故データ
一般幹線道路（国道・県道など）の事故類型

４．事故ゼロプラン１巡目の効果確認

〇追突対策（LED法定外看板「追突注意」・減速路面標示・路面標示「追突注意」）を実施することで、**約3割の事故率低減**が図られてます。

①1巡目選定時と対策後の事故件数の推移



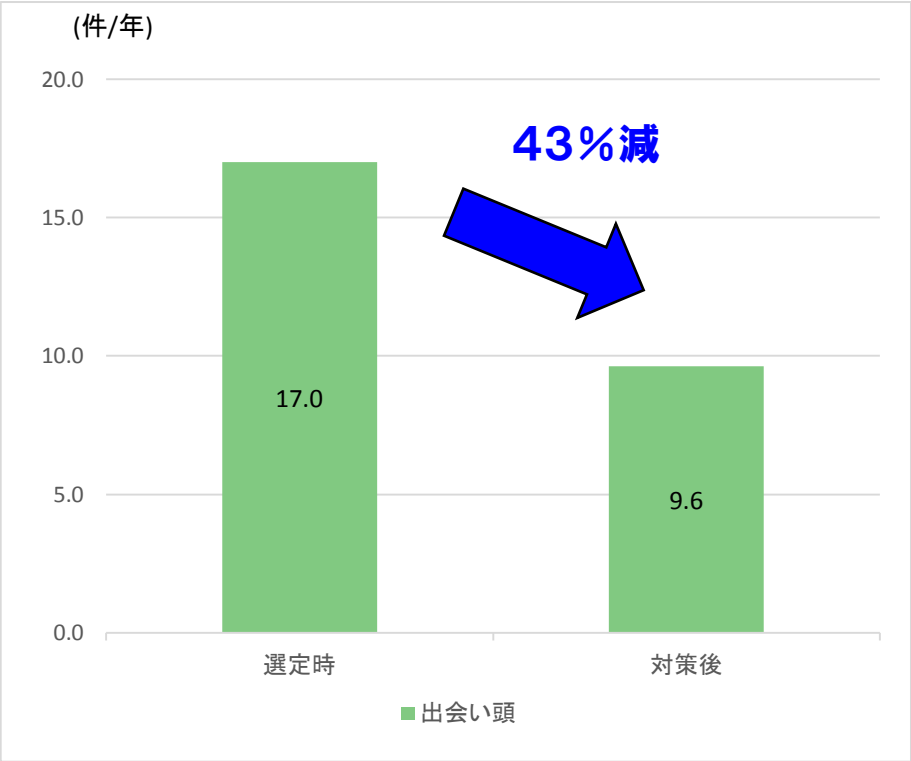
②着目事故と対策内容

着目事故	対策内容	区間数
追突	LED法定外看板 「追突注意」 減速路面標示 路面標示「追突注意」	30区間

４．事故ゼロプラン１巡目の効果確認

〇出会い頭対策（法定外看板「出入り車両注意」）を実施することで、**約4割の事故率低減**が図られています。

①1巡目選定時と対策後の事故件数の推移



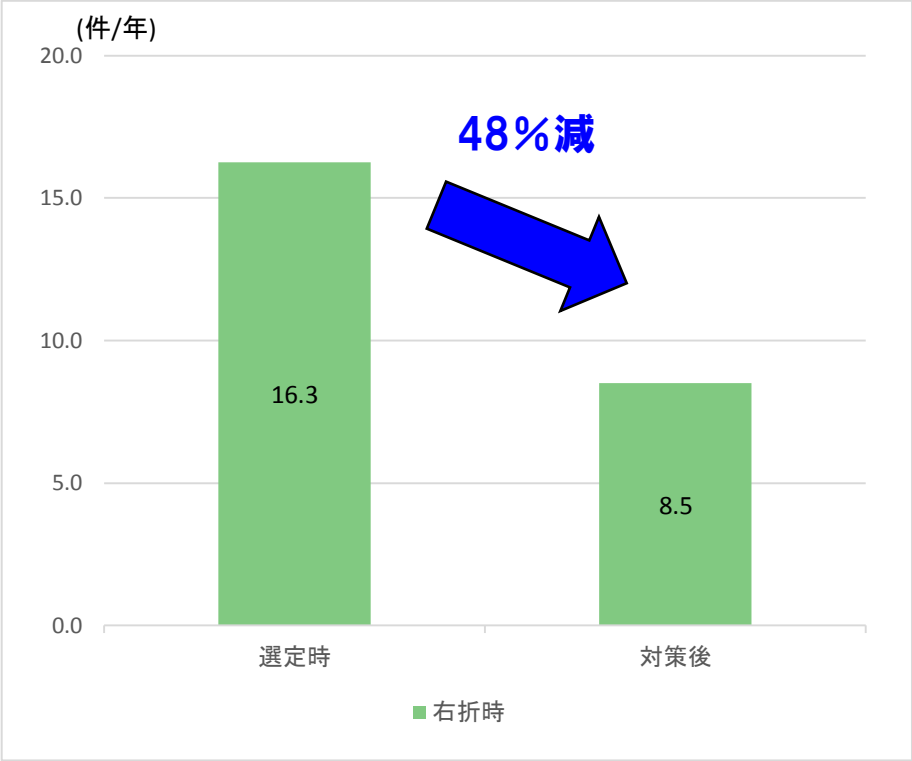
②着目事故と対策内容

着目事故	対策内容	区間数
出会い頭	法定外看板 「出入り車両注意」	1区間

４．事故ゼロプラン１巡目の効果確認

〇右折時対策（法定外看板「対向右折車注意」・右折指導線の設置・導流帯の設置）を実施することで、**約5割の事故率低減**が図られています。

①1巡目選定時と対策後の事故件数の推移



②着目事故と対策内容

着目事故	対策内容	区間数
右折時	法定外看板 「対向右折車注意」 右折指導線の設置 導流帯の設置	7区間

４．事故ゼロプラン１巡目の効果確認

■事故ゼロプラン（1巡目） 主要83区間の状況

事故ゼロプラン（1巡目）の整備効果について、順次、この委員会にて報告します。

事故危険区間抽出は「過去4年間に起こった事故状況」を分析して抽出していることを踏まえ、対策後、4年経過した区間について事故削減効果を検証します。

1巡目の対策実施後の経過年数は以下の通りです。

対策	施工後年数	区間数		
		全区間	国	県
対策実施済み	対策後　5年以上経過	5区間	5区間	0区間
	対策後　4年経過	20区間	19区間	1区間
	対策後　4年未満	54区間	27区間	27区間
対策事業中		4区間	3区間	1区間
合計		83区間	54区間	29区間

※対策事業中：国／国道17号羽場地区、上白井地区の路線整備、国道17号の新柳瀬北交差点改良
県／主要地方道前橋赤城線（小暮交差点）の交差点改良

4．事故ゼロプラン１巡目の効果確認（対策後４年経過した区間）

事故ゼロプランの効果確認（H23対策完了区間：計20区間）

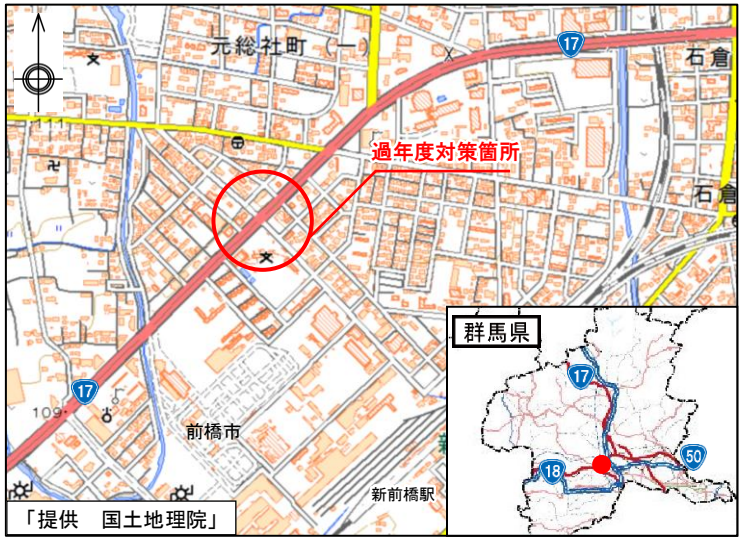
H17-20（1巡目設定時）・H24-27（対策後4年）比較

No.	番号	都道府県名	市区町村名	旧イタルダ	路線名	管理者	単路/交差点	対象区間（地先名）	対策完了年度	死傷事故件数（全事故）											
										1巡目選定時の年度（未対策）				対策完了	対策実施後				H17-H20平均	H24-H27平均	事故削減率
										H17	H18	H19	H20	H23	H24	H25	H26	H27			
3	10	群馬県	伊勢崎市	10-103811K	50	高崎河川国道事務所	交差点	伊勢崎市西久保町一丁目交差点	H23	6	9	3	3	5	5	7	4	5	5.3	5.3	0%
4	10	群馬県	高崎市	10-105527K	17	高崎河川国道事務所	交差点	高崎市小八木町(小八木町南交差点)	H23	15	12	7	11	7	5	9	6	4	11.3	6.0	-47%
8	10	群馬県	前橋市	10-105543K	17	高崎河川国道事務所	交差点	前橋市元総社町(新前橋駅西口入口交差点)	H23	11	7	9	7	5	8	2	3	2	8.5	3.8	-56%
10	10	群馬県	藤岡市	10-102393K	17	高崎河川国道事務所	交差点	藤岡市立石交差点	H23	4	4	1	5	2	4	5	0	1	3.5	2.5	-29%
11	10	群馬県	高崎市	10-105095K	18	高崎河川国道事務所	交差点	高崎市八幡町(八幡大門交差点)	H23	7	5	5	4	2	4	5	7	2	5.3	4.5	-14%
13	10	群馬県	みなかみ町	10-001657T	17	高崎河川国道事務所	単路	みなかみ町永井(法師大橋前後の連続カーブ区間)	H23	4	2	0	6	0	0	0	0	0	3.0	0.0	-100%
14	10	群馬県	高崎市	10-105111K	18	高崎河川国道事務所	交差点	高崎市下豊岡町(下豊岡（東）交差点（下豊岡横断歩道橋付近）)	H23	2	4	2	6	0	6	4	1	3	3.5	3.5	0%
16	10	群馬県	高崎市	10-105094K	18	高崎河川国道事務所	交差点	高崎市藤塚町(少林山入口交差点)	H23	2	8	8	4	1	8	4	5	5	5.5	5.5	0%
18	10	群馬県	桐生市	10-105691K	50	高崎河川国道事務所	交差点	桐生市広沢町三丁目(岡の上交差点)	H23	7	2	6	5	4	4	9	2	6	5.0	5.3	5%
19	10	群馬県	前橋市	10-007973T	50	高崎河川国道事務所	単路	前橋市二之宮町(今井町東交差点東側～二ノ宮歩道橋間)	H23	3	3	3	4	4	8	2	1	1	3.3	3.0	-8%
20	10	群馬県	伊勢崎市	10-103776K	17(上武道路)	高崎河川国道事務所	交差点	伊勢崎市五目牛町((仮)赤城見大橋西交差点)	H23	3	4	2	9	7	3	4	4	2	4.5	3.3	-28%
24	10	群馬県	前橋市	10-003515T	17	高崎河川国道事務所	単路	前橋市住吉一丁目～千代田町三丁目(住吉町一丁目交差点南側区間)	H23	2	3	5	4	2	2	2	3	4	3.5	2.8	-21%
32	10	群馬県	前橋市	10-105545K	17	高崎河川国道事務所	交差点	前橋市元総社町一丁目(NHK前交差点)	H23	6	6	5	1	3	2	5	2	3	4.5	3.0	-33%
41	10	群馬県	前橋市	10-003608T	17	高崎河川国道事務所	単路	前橋市国領町一丁目(住吉町交番前交差点北側～国領町一丁目北交差点南側区間)	H23	4	4	4	2	2	2	2	3	0	3.5	1.8	-50%
42	10	群馬県	高崎市	10-000322T	17	高崎河川国道事務所	単路	高崎市小八木町(小八木町南交差点北側区間)	H23	7	5	9	2	2	1	1	1	4	5.8	1.8	-70%
44	10	群馬県	高崎市	10-000251T	17	高崎河川国道事務所	単路	高崎市緑町一丁目(下小鳥町交差点北側～児童公園入口交差点)	H23	6	4	6	1	1	3	3	2	1	4.3	2.3	-47%
46	10	群馬県	みなかみ町	10-001654T	17	高崎河川国道事務所	単路	みなかみ町永井(三丁橋西側～上越橋東側区間)	H23	0	2	3	0	0	0	0	0	0	1.3	0.0	-100%
49	10	群馬県	伊勢崎市	10-002721T	50	高崎河川国道事務所	単路	伊勢崎市西久保二丁目～曲沢町(曲沢町交差点西側～曲沢町交差点)	H23	3	1	2	2	1	1	0	0	3	2.0	1.0	-50%
53	10	群馬県	みなかみ町	10-008511T	17	高崎河川国道事務所	単路	みなかみ町下津(名胡桃橋西側～三後沢橋東側区間（月夜野バイパス）)	H23	2	2	1	1	1	5	1	2	1	1.5	2.3	50%
(29)	10	群馬県	桐生市	10-104114K	68	群馬県	交差点	桐生市桐生町一丁目	H23	8	9	8	7	7	1	3	3	3	8.0	2.5	-69%
										5.1	4.8	4.5	4.2	2.8	3.6	3.4	2.5	2.5	4.6	3	-36%

4．事故ゼロプラン１巡目の効果確認（対策後４年経過した区間：国管理）

①箇所概要と対策立案

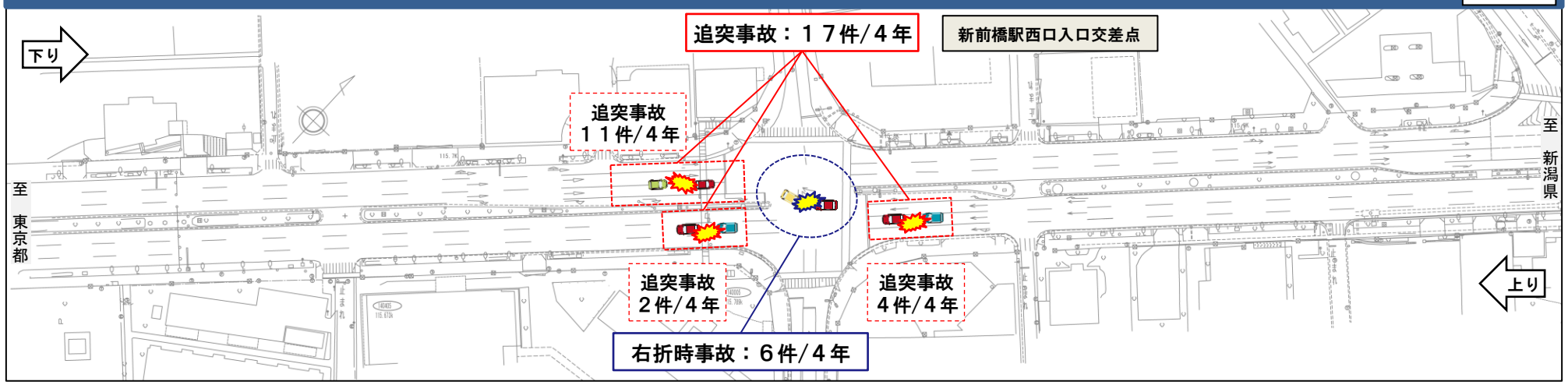
国道17号 新前橋駅西口入口交差点



■着目事故類型と要因分析・対策立案

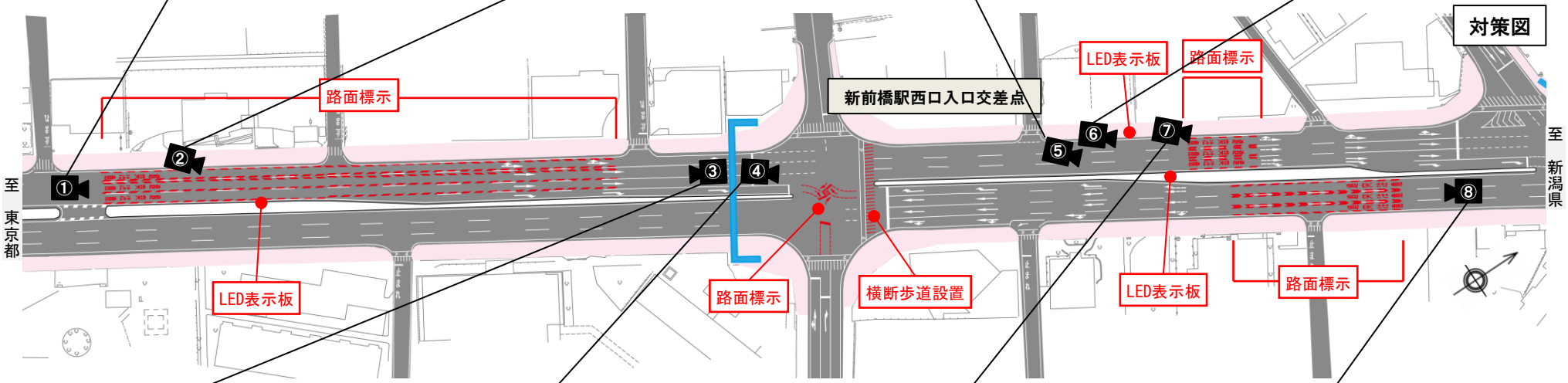
着目事故	発生要因	対策方針	対策内容
追突事故	長い直線による速度超過	速度抑制	減速ドットマーク
	前方不注意による交差点の認知遅れ	注意喚起	注意喚起看板「追突注意」
			路面標示「追突注意」
右折時事故	右折車両の停止位置、走行位置の不明確	走行位置明示	右折導流帯の設置

■対策前の事故発生状況



4．事故ゼロプラン１巡目の効果確認（対策後４年経過した区間：国管理）

②安全対策の実施状況



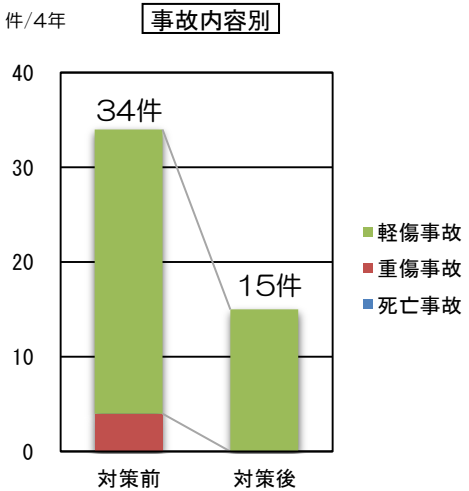
4．事故ゼロプラン１巡目の効果確認（対策後４年経過した区間：国管理）

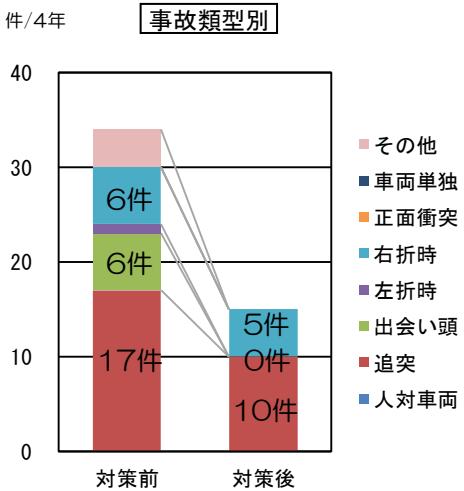
③安全対策の整備効果検証

■対策後４年間の事故状況

対策前:H17～H20　対策後:H24～H27

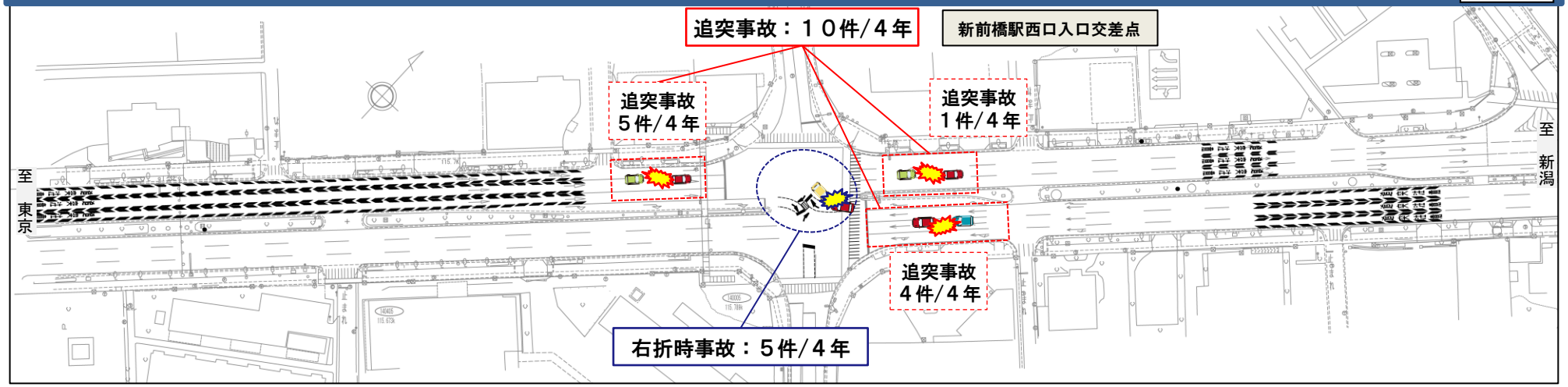
- 全体事故件数:
  死傷事故⇒34件／4年→15件／4年に減少(56%減)
- 着目事故件数:
  追突事故⇒17件／4年→10件／4年に減少(約40%減)
  右折時事故⇒6件／4年→5件／4年に減少(約17%減)
- 対策前後の交通状況･沿道状況の変化:
  特になし





■対策後４年間の事故発生状況

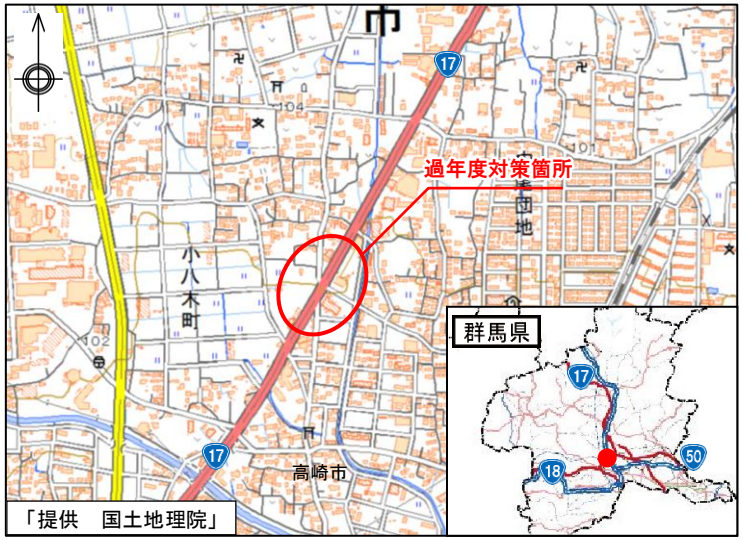
対策後



4．事故ゼロプラン１巡目の効果確認（対策後４年経過した区間：国管理）

①箇所概要と対策立案

国道17号　高崎市
小八木町南交差点北側区間（単路部）



「提供　国土地理院」

■着目事故類型と要因分析・対策立案

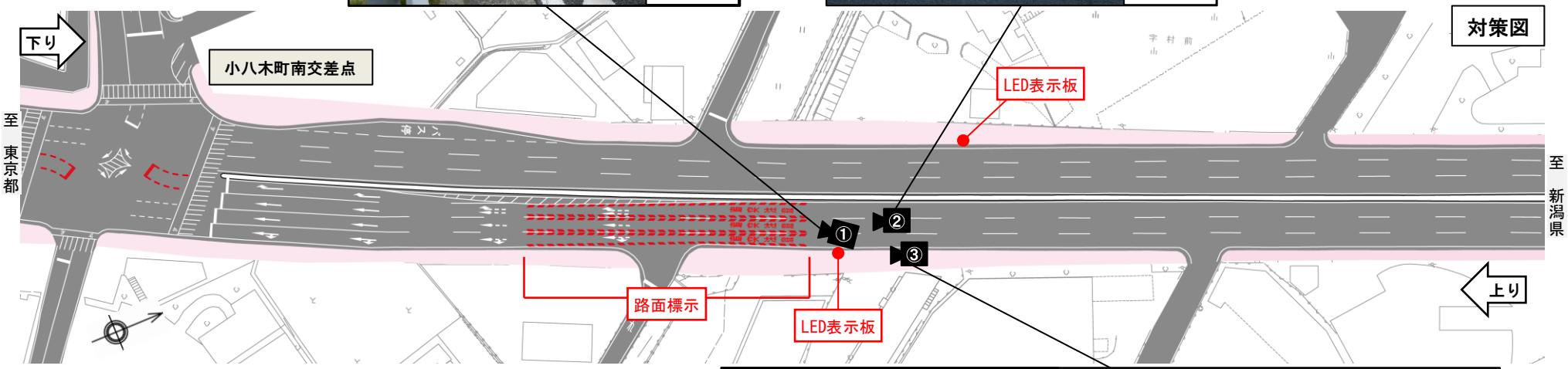
着目事故	発生要因	対策方針	対策内容
追突事故	長い直線による速度超過	速度抑制	減速ドットマーク
			注意喚起看板「速度注意」
	沿道出入り車両の影響による急減速・急停止	注意喚起	注意喚起看板「追突注意」
			路面標示「追突注意」

LED表示板による兼用化

■対策前の事故発生状況

4．事故ゼロプラン１巡目の効果確認（対策後４年経過した区間：国管理）

②安全対策の実施状況



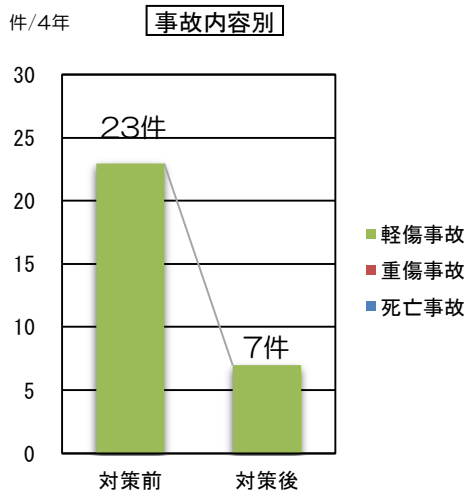
4．事故ゼロプラン１巡目の効果確認（対策後４年経過した区間：国管理）

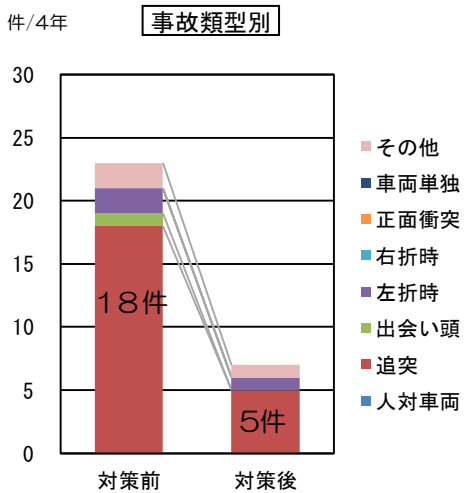
③安全対策の整備効果検証

■対策後４年間の事故状況

対策前:H17～H20　対策後:H24～H27

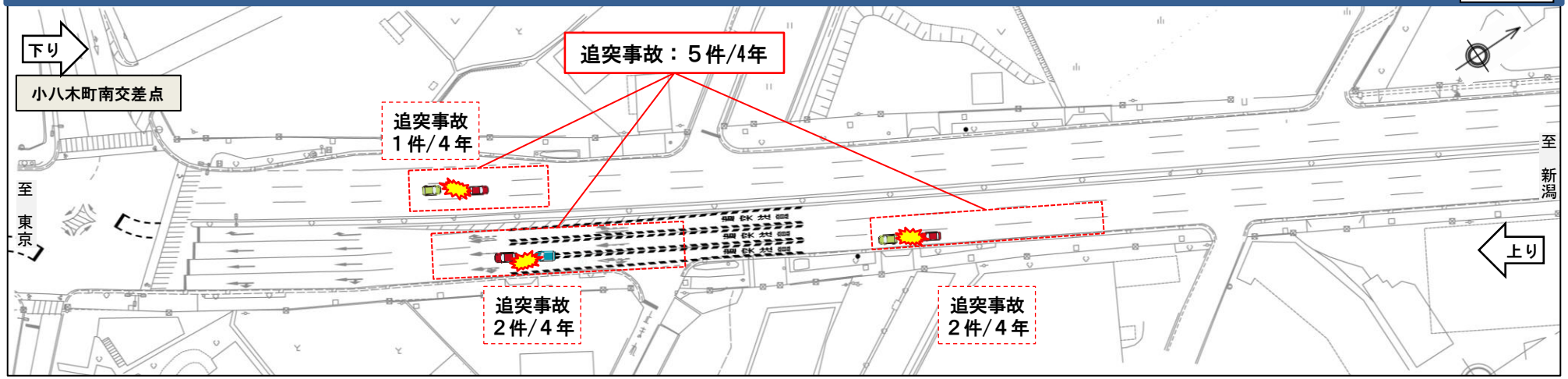
- 全体事故件数:
  死傷事故⇒23件／4年→7件／4年に減少(70%減)
- 着目事故件数:
  追突事故⇒18件／4年→5件／4年に減少(約70%減)
- 対策前後の交通状況･沿道状況の変化:
  特になし





■対策後４年間の事故発生状況

対策後

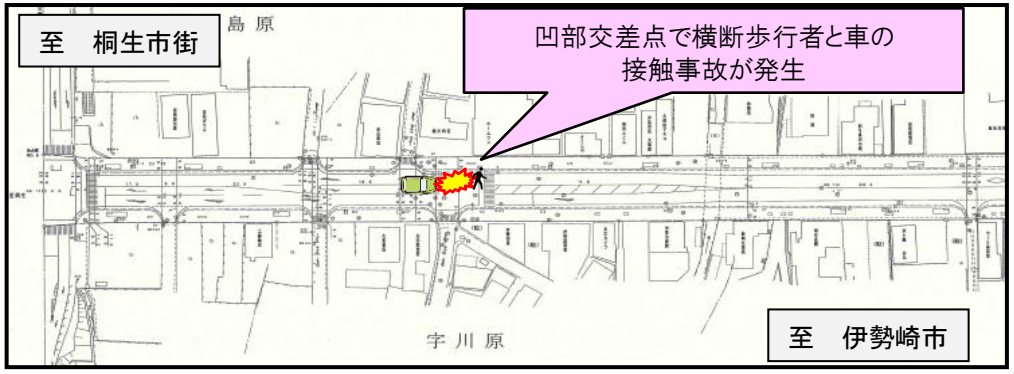


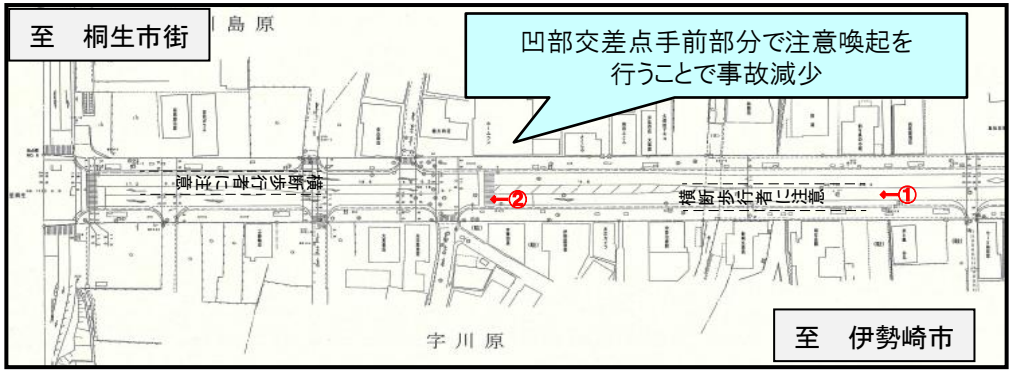
4．事故ゼロプラン１巡目の効果確認（対策後４年経過した区間：県管理）

〇主要地方道 桐生伊勢崎線　桐生市　相生町一丁目
〇凹部となっている交差点における横断歩行者と車両の接触事故が多い箇所

「提供　国土地理院」

対象区間（地先名）	対策完了年度	死傷事故件数（全事故）											
		1巡目選定時の年度（未対策）				対策完了	対策実施後				H17-H20平均	H24-H27平均	事故削減率
		H17	H18	H19	H20	H23	H24	H25	H26	H27			
桐生市桐生町一丁目	H23	8	9	8	7	7	1	3	3	3	8.0	2.5	-69%





4．事故ゼロプラン１巡目の効果確認（対策成果と今後の対策方針）

1巡目の振り返り

主な成果

● 交差点減速対策［減速ドット、路面標示、LED看板等］実施箇所での追突事故、出会い頭事故の減少効果が大きい

（国道17号 新前橋駅西口入口、小八木町南交差点北等）

【主な対策内容】

①減速ドットマーク、②路面標示(追突注意)、③LED注意喚起看板

残存課題

● 右折時事故対策［右折導流線設置等］実施箇所での右折時事故の減少効果は限定的（国道17号 新前橋駅西口入口等）

● 出会い頭事故対策[出入り車両注意等]の実施数が少ない。

[主な対策内容]

右折事故：①右折導流線の設置、②法定外看板「対向右折注意」

出会い頭事故：法定外看板「出入り車両注意」

原因検証

● 交差点付近の事故対策では、**減速効果の大きい対策工**（減速ドット、注意喚起等）が有効

● なお、減速ドットマーク標示を交差点直近まで設置する事で、更なる効果発現を確認

● 交差点内の事故対策では、右折・直進車の整流化対策工（右折導流線設置等）だけでは**交錯機会が減少しない**

● 追加対策等では、右折・直進車の交錯機会削減や右折・直進車相互の認識率向上の対策について検討が必要。

● 出会い頭事故は、**複数の乗り入れ部や交差点内等に分散して発生**しており、全体的な事故件数は多いが、特定箇所の対策実積が少ない。

2巡目以降の対応

【主な対策方針】

● 追突事故が多発している交差点では、効果的な**減速対策**（①減速ドットマーク、②路面標示(追突注意)、③LED注意喚起 看板）を継続的に実施（減速ドットマークの延伸等を検討）

● 右折時事故が多発している交差点では、右折車・直進車の交錯機会を削減する「**右直分離信号機**」の導入や「**右折注意標識**」等の追加対策による事故ゼロに向けた取り組みを検討予定

● 出会い頭事故が多発する店舗等がある箇所では、**出会い頭事故対策を実施**（法定外看板「出入り車両注意」等）

５．次回委員会について

【次回委員会の予定（案）】

・事故ゼロプラン（２巡目）の取り組み状況